

沿革

1950 昭和 25 年 昭和 26 年 試案 昭和 33 年 改訂 昭和 43 年 改訂	昭和 25 年度 会長：関谷 甚
	昭和 26 年度～昭和 33 年度 会長：小野口 正一
	昭和 34 年度～昭和 40 年度 会長：関谷 甚
	昭和 41 年度～昭和 45 年度 会長：岡村 秀夫
1970 昭和 45 年	昭和 46 年度～昭和 48 年度 会長：大原 一郎
	昭和 49 年度～昭和 51 年度 会長：犬飼 春雄
	昭和 52 年度 会長：伊従 壽雄
昭和 52 年 改訂	昭和 53 年度 会長：伊従 壽雄 山田 臣一
	昭和 54 年度～昭和 56 年度 会長：山田 臣一
1980 昭和 55 年	昭和 57 年度～昭和 59 年度 会長：篠木 昭弘
	昭和 60 年度 会長：寺田 紀一
	昭和 61 年度～昭和 62 年度 会長：高波 昭

横浜市算数教育研究会の発足

昭和 25 年 6 月 7 日「横浜市科学教育研究会」から独立することが決定し、6 月 21 日 南吉田小学校において、「横浜市算数教育研究会」の発会式を行う。

昭和 44 年度研究主題 『数学的な考え方を深める指導』
昭和 45 年度研究内容 移行期の教育課程が全面的に実施され、現代化の要請に応じて、算数指導の改善を目指す研究
昭和 46 年度研究主題 『数学的な考え方を伸ばす指導法』
昭和 47 年度研究主題 『数学的な考え方を伸ばすための算数指導法の研究』
昭和 48 年度研究主題 『基本的な内容の精選と指導法の改善は、どのように進めたらよいか』
昭和 49 年度研究主題 『基本事項をおさえた算数指導』—内容を基本におさえ、統合化をはかるにはどうしたらよいか—
昭和 50 年度研究主題 『基本事項をおさえた内容精選のあり方—内容を基本の事項におさえ、統合化をはかる』
昭和 51 年度研究主題 『新しい時代を開く算数教育のあり方』
昭和 52 年度研究内容 日数教神奈川大会開催。研究紀要「算数科の基本目標の明確化と指導法の改善」
昭和 53 年度研究内容 学習指導要領ならびに横浜市教育課程の改訂にともない、その実践上の問題点について研究
昭和 54 年度研究主題 『算数科指導要領を実施するうえでの問題点の解明』
昭和 55 年度研究主題 『学習指導要領ならびに横浜市教育課程の実施に伴う実践上の問題点』
昭和 56 年度研究主題 『これからの算数教育を展望して～自ら学ぶ子どもを志向した横浜市教育課程の実践上の問題点の究明～』
昭和 57 年度研究主題 『算数科教育課程の充実した実践と発展を目指して』
昭和 58 年度研究内容 「評価を生かした学習のあり方」「問題解決能力を高める学習指導のあり方」という 2 つの課題で研究。研究発表委員会テーマ「自ら学ぶ子どもを育てる算数指導法の究明」
昭和 59 年度～昭和 60 年度研究主題 『個人差に応じる問題解決指導のための教材と指導の工夫』
昭和 61 年度研究主題 『一人一人を伸ばすための指導と評価』
昭和 62 年度研究主題 『一人一人を伸ばすための指導と評価の工夫』

平成元年 改訂	昭和 63 年度～平成元年度 会長：鶴田 政隆
	平成 2 年度～平成 4 年度 会長：福田 壽夫
1990 平成 2 年	平成 5 年度～平成 6 年度 会長：日高 守
	平成 7 年度 会長：丸茂 三男
平成 10 年 改訂	平成 8 年度～平成 9 年度 会長：石川 一秀
	平成 10 年度～平成 11 年度 会長：長島 清
2000 平成 12 年	平成 12 年度～平成 13 年度 会長：加賀美 雅也
	平成 14 年度～平成 15 年度 会長：渋谷 誠司
平成 20 年 改訂	平成 16 年度 会長：林 三郎
	平成 17 年度～平成 18 年度 会長：大越 雅善
2010 平成 22 年	平成 19 年度～平成 20 年度 会長：関 文雄
	平成 21 年度～平成 22 年度 会長：渋谷 昌道
平成 30 年 改訂	平成 23 年度 会長：堀江 弘二
	平成 24 年度～平成 25 年度 会長：道ノ下 行哉
2020 令和 2 年	平成 26 年度～平成 27 年度 会長：清水 誉志人
	平成 28 年度 会長：齊藤 一弥
	平成 29 年度～30 年度 会長：小林 広昭
	令和元年度 会長：柳澤 潤
	令和 2 年度 会長：松本 理孝

昭和 63 年度研究主題 『一人一人を伸ばす指導と評価』
平成元年度～平成 3 年度研究主題 『自ら学ぶ意欲を育成する算数科学習指導』
平成 4 年度研究主題 『自ら学ぶ意欲を育成する算数科学習指導』～新教育課程の望ましい実践を志向して～
平成 5 年度研究主題 『自ら学ぶ力を育成する算数科学習指導』
平成 6 年度～平成 10 年度研究主題 『自ら学ぶ力を育成する算数科学習指導』～関心・意欲・態度を育てる指導のあり方～
平成 11 年度～平成 12 年度研究主題 『自ら学ぶ力を育成する楽しい算数学習』～新学習指導要領に基づいた教育課程の創造～
平成 13 年度研究主題 『これからの算数に求められる授業の創造』
平成 14 年度～平成 15 年度研究主題 『今、算数に求められる授業の創造』～子どもがわかる、創る、楽しむ授業』
平成 16 年度～平成 18 年度研究主題 『子どもがわかる つくる 楽しむ授業の創造』
平成 19 年度研究主題 『横浜版学習指導要領を見すえた授業づくり』
平成 20 年度研究主題 『横浜版学習指導要領を見すえた授業づくり』～学習の連続性・内容の系統性を大切に、魅力ある、わかる授業をめざして～
平成 21 年度～平成 23 年度研究主題 『創造的・発展的に学び続ける子を育成する算数科学習』～算数の「よさ」を実感することができる授業を通して～
平成 24 年度～平成 26 年度研究主題 『数学的な思考力・表現力を高める子を育成する算数科学習』～子どもが数学的に表現することができる授業を通して～
平成 27 年度研究主題 『数学的な思考力・表現力を高める子を育成する算数科学習』～身に付ける力を明確にした授業づくり～
平成 28 年度研究主題 『数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習』
平成 29 年度研究主題 『数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習』～新学習指導要領に基づくこれからの学習～
平成 30 年度研究主題 『数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習』～数学的な見方・考え方が成長する学び～
令和元年度～令和 2 年度研究主題 『数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習』～数学的な見方・考え方が成長する数学的活動の組織～